

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 宙		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 11 月 10 日		～ 令和 7 年 12 月 15 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和 7 年 11 月 10 日		～ 令和 7 年 12 月 1 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 1 月 5 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	充実したスタッフの人数と技術で、スタッフが1人1人に丁寧に接することができている。	スタッフ1人1人が現在の支援計画を把握し、それぞれに応じた支援を行っている。	児発管から見た子ども姿だけではなく、日々接している指導員の考えや子どもたちの意見をもっと反映した計画を作成していく。
2	教室内が整理整頓されており、片づける場所なども視覚的に分かりやすく示されている為、子どもたちにも片付けの習慣や清潔な空間を保つ意識が身についている。	片づける場所を明確にし、視覚的な支援も行っている。また片付けを行う習慣を身につけられるよう指導を行っている。	玩具だけでなく、普通の生活の場所や使用するものまで清潔に保っていく。
3	色々な取り組みやイベントを企画し、子どもたちが楽しいと思いついてくれている。	リズム運動や製作、ダンス、体操、音楽あそび、ゲームなど、子どもたちの発達に段階に合わせてできそうなことを取り入れて行っている。	子どもたちが飽きないように常に新しい取り組みを考えたり、子どもたちからも案を出してもらい、今学校で流行っていることや各学年に応じた楽しい遊びや学習などを取り入れていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者へのサポートや面談の機会が少ないこと。	子どもたちが行イベント時に保護者の方をお招きし、参加してもらったことはあったが、お仕事をされている保護者の方も多く、時間をとってもらいにくいという懸念があった。また、今まであまり要望もなかった。	保護者のニーズを聞いた上で、必要な方には面談を行ったり、保護者会への参加を促していきたい。
2	地域との繋がりが薄い。	系列の事業所との交流や地域に出向いたりしてはしており、地域で行われているイベントなどの情報収集はしているが、なかなか参加できる時間のものがなかったり、子どもたちが遊べる施設も少ないのが現状。	利用できる施設などを探し、いろいろなイベントなどに参加していきたい。また、地域貢献に繋がる取り組みや地域に知ってもらえる事業所として交流を図っていきたい。
3	スタッフの平均年齢が高い。	年齢層が高いことで、若い人の意見や若い世代の流行りなどを敏感に感じ取ることが難しい。情報を収集はしているが、身近に若い世代がない職員も多く、子どもたちの遊びや話題をうまくキャッチできないことがある。	配置変更や事業所間での配置の組み直しなどを行い、バランスが取れるようにする。